

2026年2月16日

各位

株式会社ゲオホールディングス

スーパーファミコン、ゲームボーイ、PlayStationなど人気機種を豊富に品揃え！

ゲオ、全国97店舗で「レトロゲーム」の販売を順次開始

ゲームソフト・周辺機器は2月16日から、ゲーム機本体は2月20日から順次開始

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長執行役員：遠藤結蔵）のグループ会社である株式会社ゲオストア（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：濱野敏郎）は、2025年12月より買取を先行して再開していた「レトロゲーム（昭和～平成初期の家庭用ゲーム機・ソフト・周辺機器）」について、2026年2月16日（月）より、全国のゲオショップ97店舗にて順次販売を開始します。

12月の買取再開以降、全国から集まった「スーパーファミコン」「ゲームボーイ」「PlayStation」「PlayStation Portable」など、今なお愛され続ける人気機種を中心に、手に取りやすい価格でバラエティ豊かに取り揃えます。



<レトロゲーム売場画像 (GEO 東海荒尾店) >

■背景

ゲオは2025年12月より、全国920店舗でレトロゲームの買取を再開しました。背景には、世界的なレトロゲームブームによる市場価値の高騰と、それに伴う「手軽に遊べる環境」へのニーズの高まりがあります。

先行して実施した買取では、ご家庭で眠っていた多くの貴重なソフト・本体をお売りいただきました。これらのレトロゲームを適切に整備し、再び市場へ循環させることで、リユース市場の活性化に寄与するとともに、世代を超えてゲーム文化を楽しめる環境を全国に提供していきます。

■販売商品の特長

1. 人気シリーズを中心に、各店 300~400 点のボリュームを展開
「ポケットモンスター」「ファイナルファンタジー」「ドラゴンクエスト」などの国民的人気シリーズや、マリオ・カービィといった任天堂キャラクターのタイトルなど、名作を中心にラインアップして展開します。各店 300~400 点の豊富なソフト在庫に加え、希少なゲーム機本体や周辺機器も取扱い、老若男女問わず「あの頃遊んだ懐かしいゲーム」と再会できる売場を提供します。

※レトロゲームはすべて 1 点ものの中古商品となるため、店舗の在庫状況は常に変動します。

あらかじめご了承ください。

2. ゲオならではの品質管理

ゲーム機本体は全品、ゲオグループの旗艦物流拠点「中部物流センター」にて通電確認およびソフト読み込み確認を実施済みです。安心してすぐに遊べる状態でご提供します。

※万が一、商品が正常に動作しなかった場合は、ご購入から 1 週間以内にレシートと共に買い上げ店舗にお持ちください。

返金対応をさせていただきます。

まずは全国 97 店舗から販売を開始し、市場の動向やお客さまのニーズを注視しながら、順次取扱店舗の拡大を検討していきます。ゲオは、今後もさまざまなサービスを実施することにより、「豊かで楽しい日常の暮らし」を提供できるよう努めていきます。

■販売概要

販売開始日：

- ・ゲームソフト・周辺機器：2026年2月16日（月）
- ・ゲーム機本体：2026年2月20日（金）から順次

対象店舗：全国のゲオショップのうち対象の 97 店舗

対象店舗一覧は特設ページをご確認ください。

主な取扱機種：スーパーファミコン、ゲームボーイ、NINTENDO 64、ゲームキューブ、PlayStation、
PlayStation 2、PlayStation Portable、その他レトロゲーム

※店舗により在庫状況は異なります。

■特設ページ：https://geo-online.co.jp/campaign/special/store/retrogamesoft_kaitori.html

以上